

平成 15 年 11 月 12 日
厚生労働省
農林水産省

第 10 回コーデックス連絡協議会の概要

平成 15 年 11 月 11 日（火）第 10 回コーデックス連絡協議会を開催したところ、その概要は以下のとおりであった。

1 会議の概要

10 月下旬及び 11 月上旬にそれぞれ開催された食品表示部会の遺伝子組換え食品表示に関するワーキンググループ及び第 25 回栄養・特殊用途食品部会について報告がなされ、質疑応答が行われた。また、11 月中旬及び 12 月上旬にそれぞれ開催が予定されている第 19 回一般原則部会及び第 12 回食品輸出入検査・証明システム部会について、その概要・我が国の考え方（案）を説明し、意見交換が行われた。

2 主な意見等

（1）最近のコーデックスの活動状況について

報告内容について以下の質疑が行われた。

食品表示部会の遺伝子組換え食品表示に関するワーキンググループ

- ・ 輸入食品に対する日本の遺伝子組換え表示規制の適用について
第 25 回栄養・特殊用途食品部会
- ・ 「栄養強調表示に使用するためのガイドライン」に係る食物繊維の定義について
- ・ 乳児用調整粉乳の規格について

（2）今後のコーデックスの活動状況について

我が国の考え方（案）に対する意見が出された。

第 19 回一般原則部会

- ・ 国際非政府機関のみならず国内非政府機関もオブザーバー参加できるよう検討すべき。
- ・ 執行委員会のメンバー等の拡大により円滑な議論が出来ず、執行委員会の執行機関としての機能が損なわれることのないよう留意すべき。

第 12 回食品輸出入検査・証明システム部会

- ・ コーデックスにおけるトレーサビリティの作業に積極的に取り組むべき。その際、費用負担が困難な中小企業の存在も考慮すべき。

3 次回会議の予定

第 11 回コーデックス連絡協議会は平成 16 年 3 月 2 日（火）に第 36 回食品添加物・汚染物質部会（3 月 22 日～3 月 26 日）、第 36 回食品衛生部会（3 月 29 日～4 月 3 日）の議題を中心に開催予定。

【問い合わせ先（注：配布資料は厚生労働省のみ）】

厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課

食品国際企画調整官 三浦 公嗣

担当：一瀬（電話：03-5253-1111 内線 2407）

農林水産省消費・安全局消費・安全政策課

国際室長 大山 誠一郎

担当：坂（電話：03-3502-8111 内線 3082）